

# 『授業連携報告書』

学校名	四日市市大矢知興譲小学校				
授業のテーマ	プログラミング学習				
目標(授業連携をした目的等)	プログラミングを体験・学習するとともに人工衛星や地球観測について学ぶ				
実施対象	学年	5	4	クラス	合計 115 名
授業科目	総合学習	科目「その他」の場合記入)			
単元	プログラミング学習	授業日	12	月	16・17 日
授業連携の前後の授業内容について					
前	プログラミング学習(スクラッチ)の内容を理解する。				
後	学習活動を通して宇宙や人工衛星について興味・関心を持ったことを発表し合い交流する。				
時間配分	学習内容・活動	児童・生徒の様子	学校(先生)の役割・活動		
導入 20 分	プログラミングについて学習するJAXAの活動と人工衛星について学習した。	人工衛星に関係する身の回りのも のについて、考え発表した。	・日常生活と人工衛星の 関わりについて話を聞く よう伝えた。		
展開 60 分	JAXA×プログラミング授業連携に 沿って、スクラッチの基本動作を習 得し人工衛星を制御するプログラ ムを作成した。	講師の指示を聞き、プログラミング を作成した。 子ども同士で声をかけあい分から なくて手が止まっている子も進める ことが出来た。	講師と担任とで見て回っ た。		
まとめ 10 分	人工衛星の簡単な仕組みや特徴 を知る。	振り返りを書いた。			

## 授業連携の感想・メモ

宇宙や人工衛星と関連付けながらプログラミング学習を行っていただいたため、興味を持って学習活動に臨むことができました。  
人工衛星が自分たちの日常の生活に身近なものであることを理解することができました。

## 授業連携アンケート

①連携依頼票にご記入の「授業連携のねらい」は達成されましたか？	はい
②授業連携の前後で、児童・生徒の学習姿勢等に変化は見られましたか？	はい
※②で「はい」とお答えの方、どのような変化がみられたか具体的に教えてください。	
自主的に宇宙のことや人工衛星のことについて調べる姿がみられた。	
※②で「いいえ」とお答えの方、その理由を教えてください。	